



住まいる通信

2021年
7月号

「発行」(有)アシストホーム

7月に入り夏本番です！これからのシーズン過酷な夏の暑さに夏バテしないように気をつけましょう。熱中症の注意も必要です。まだまだマスクが手放せない日々。より一層暑さ対策には注意しましょう。

『家』も暑さ、寒さ対策をすることによって、より一層快適な生活を送れます！！

暑さ&寒さのお悩み（対策と事例）

家の中の『暑さ』と『寒さ』の悩み

「夏はとても暑く、また冬はとても寒い」とお悩みの方はいらっしゃいませんか？古い一軒家は断熱性や気密性が低いことが原因の1つでもあります。実は【窓】が大きな原因！夏は7割の熱が【窓】から侵入し、冬は5割の熱が【窓】から逃げていくとされています。外気の出入りのほとんどが【窓】からということがわかります。【窓】は建物を覆う建材の中でも一番薄い部分です。【窓】の問題をなくせば、暑さ、寒さも以前よりは解消されます。

◇対策

『窓のリフォーム』をすることによって快適な生活を保つことができます。断熱性を確保するだけでなく、断熱性の高い二重窓や防犯ガラスにすることにより、防犯性も確保出来ます。また窓の種類にもよりますが、防音性や結露対策の解消にもなります。

●断熱と遮熱対策

窓からの熱を断熱すれば効果的！

外の熱気は容赦なく室内に侵入してきます。冬は冷気が窓から侵入してきます。お部屋が夏は暑く、冬は寒くなる前に窓の遮熱をすることが一番の近道！

【対策方法】

- 二重窓・複層ガラス・断熱窓にリフォームする
室内の気密性を高めることが室内を快適にします
- 遮熱使用のカーテンにかえてみる
遮熱効果の高いレースカーテンなら室内が暗くなることはないですね。
- 夏はすだれ、よしず、遮熱フィルムで日差しを遮る
窓から直接入り込む日差しを遮ることで、室内の温度上昇を抑えることが出来ます。

■冷房暖房時に開口部から熱が逃げる割合



◇事例

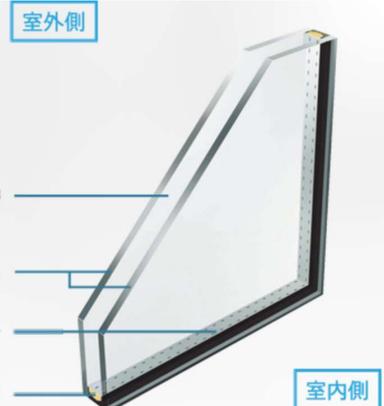
★二重窓と複層ガラスの違いとは？

- 二重窓…既存の窓の内側（室内側）に新たに設置する窓
- 複層ガラス…2枚以上のガラスの間に乾燥空気や質量が重いガスを封入れしたガラスの事。



【二重窓】

- メリット
二重窓にすると既存の窓と新たに設置した窓の間に空気の層が生まれ、断熱性能がUPします。
- デメリット
内窓を新たに設置するので、窓が2つになるため、開閉の手間が増える。



【複層ガラス】

- メリット
断熱性が高いので、光熱費が節約にもつながります。夏は日射を遮り、気温が高い日の冷房設備の負荷を抑えることが出来ます。冬は室内の暖かい空気を室外に流れるのを防ぎます。
- デメリット
単板ガラスよりも価格が高くなってしまいう複層ガラスなので重量が重く若干窓の開閉が大変

～二重窓・複層ガラスに変更することで、その他効果があることは～

窓をリフォームすることで（ガラスの種類によって）『結露の防止』・『紫外線の防止』・『防犯生が高くなる』・『防音効果』などがあります

アシストホームで工事をしていただきましたお客様の声

「まかせて安心、です。」

ご実家の屋根の破片が台風で飛んでご近所に迷惑をかけたというお客様（O様）、ご実家の新築施工後16年間で12回の工事依頼の内容は外壁塗装、給湯器交換、玄関網戸など多岐にわたります。O様が弊社を知ったきっかけはご友人からだそうですが、葉山を拠点にした弊社は“ロコミのお客様が約20%”、“以前も頼んだから”が約25%”と信頼される工事を続けてきたことが今につながっていると思います。工事は何より「まかせて安心」が一番、この感想を今後も数多くのお客様からいただけるように日々精進し続けます。

(有)アシストホームは地元の工務店です!! 身近で気軽に何でも頼める工務店! 小さな工事から大きな工事までお気軽にご相談ください!

お問合せ等 お気軽にお電話ください アシストホーム 046-877-1127